

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 10/24, 2003/52(42); 1017-9	米国ウイスコンシン州保健当局は、七面鳥飼育農場で働く従業員2名のWNV発症者を調査した結果、この農場の従業員と七面鳥がWNVの抗体陽性率が高いことが判明し、蚊以外からのWNV感染の可能性が示唆された。	364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 11/28, 2003/52(47); 1160	米国における2003年11月20~25日の週のウエストナイルウイルスの感染は、合計10州から合計98例が報告された。2003年の総計WNV感染者数として、2003年11月末現在、8567例が報告されている。	466	全業工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ペプトン
ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32);769-72	2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。	158	北里研究所	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 ジフテリアトキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド	ウマ血清	ウマ血液	米国	製造工程
			160	北里研究所	1,2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降精製百日せきワクチン 5 百日せきワクチン	ウマ脱繊維血	ウマ血液	ニュージーランド	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			161	北里研究所	1 乾燥破傷風抗毒素 2 乾燥まむし抗毒素 3 ワイル病治療血清 4 乾燥ジフテリア抗毒素	ウマ血漿	ウマ血液	日本	1~4 製造工程
			162	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ニワトリ胚初代培養細胞	孵化鶏卵	①②日本、 米国、③不明	1~3 製造工程
			163	北里研究所	1、2 インフルエンザHAワクチン 3 インフルエンザワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	日本	製造工程
			166	北里研究所	乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ 風しん混合ワクチン	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	日本	製造工程
			201	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人活性化プロテインC	プロテインC	ヒト血液		有効成分
			202	化学及血清療法研究所	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液		有効成分
			205	ベネシス	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 乾燥ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン 3 ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	米国	1~3 有効成分
			206	日本製薬	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	有効成分
			207	日本製薬	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	①米国、②は現在製造していない	1、2 有効成分
			208	日本製薬	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理ガンマグロブリン分屑	ヒト血液	現在製造していない	有効成分
			240	化学及血清療法研究所	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降精製百日せきワクチン	アポセルロプラスミン	ヒト血液		製造工程
			303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	血液凝固第IX因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンピンIII	人アンチトロンピンIII	ヒト血液	非献血：米国、献血：日本	有効成分
			325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1、2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1、2 有効成分
			360	化学及血清療法研究所	1 乾燥弱毒生風しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	人血清アルブミン	ヒト血液		1、2 添加物/製造工程
			361	化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理人免疫グロブリンG分屑	ヒト血液		有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			413	化学及血清療法研究所	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	スルホ化人免疫グロブリンG	ヒト血液	①米国(ペニロン)②日本(献血ペニロン-I)	有効成分
			414	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			492	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			526	化学及血清療法研究所	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	抗破傷風人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分
			537	シェリング・プラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			575	化学及血清療法研究所	1 乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子	ヒト血液	日本	1,2 製造工程
			583	日本シエリング	インターフェロンベータ1b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物
			640	日本製薬	1,2,3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造していない	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 8/22, 2003/52(33);796	2003年8月20日現在までの全米でのWNV感染の累計はヒト715人(うち死亡14人)、死んだ鳥3405羽、ウマ703頭、イヌ4匹、リス1匹、その他の動物5匹であった。	205	ベネシス	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 乾燥ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン 3 ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	米国	1~3 有効成分
			303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	血液凝固第Ⅲ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	非献血:米国、献血:日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1, 2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1, 2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1, 2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1, 2, 3, 4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5, 6 添加物
			612	ベネシス	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 9/18, 2003/52(Dispatch):1-3	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。	180	日本臓器製薬	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	ヒト胎盤ホモジネート	ヒト胎盤		製造工程
			183	日本臓器製薬	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	ヒト赤血球	ヒト血液		製造工程
			186	第一サントリーファーマ	インターフェロンガンマ1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			216	中外製薬	1 レノグラステム(遺伝子組換え) 2 エボエチンペータ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	1, 2 製造工程
			303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	血液凝固第Ⅲ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	非献血:米国、献血:日本	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			345	興和	ウロキナーゼ	ウロキナーゼ	ヒト尿	中国	有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			370	日本臓器製薬	人フィブリノゲン、血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	人フィブリノゲン	ヒト血液		有効成分
			371	日本臓器製薬	人フィブリノゲン、血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	トロンピン	ヒト血液		有効成分
			372	日本臓器製薬	人フィブリノゲン、血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	血液凝固第XIII因子	ヒト血液		有効成分
			373	日本臓器製薬	人フィブリノゲン、血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			394	中外製薬	インターフェロンアルファ2a(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血清	スイス	添加物
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			436	日本ケミカルリサーチ	ミリモスチム	ヒト血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第IX因子複合体	血液凝固第IX因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			537	シェリング・プラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1,2,3,4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物
			612	ベネシス	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子	血液凝固第VIII因子	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			640	日本製薬	1,2,3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、 ③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、 ②④は現在 製造してい	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理 人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール 処理人免疫グロブ リンG	ヒト血液	①日本、② は現在製造 していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウ イルス感染	CDC MMWR, 9/19, 2003/52(37): 889-90	2003年米国でのWNVのサーベイランスデータの報告。9月11 ～17日では1214症例(うち死亡26例)の報告があり、2003年 現時点の報告数は総数で4137症例となった。	291	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺 伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	1,2 添加物
ウエストナイルウ イルス感染	CDC MMWR, 9/26, 2003/52(38): 916-9	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを 検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年9月時 点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。	200	バクスター	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血漿	米国	有効成分
			247	阪大微生物病 研究会	乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ 風しん混合ワクチン	人血清アルブミン	ヒト血液	該当なし(製 造中止品目 のため)	添加物
			334	三菱ウェル ファーマ	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロ ブリン	ヒトの培養リンパ球 (Namalawa細胞由来)	ヒト血液	ケニア	製造工程
			335	三菱ウェル ファーマ	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロ ブリン	ヒト赤血球	ヒト血液	日本	製造工程
			386	バクスター	ヒト凝固性たん白質、トロンピン、 アプロチニン液、塩化カルシウム	ヒト凝固性たん白質 (フィブリノゲン加第 XⅢ因子)	ヒト血漿	米国	有効成分
			387	バクスター	乾燥イオン交換樹脂処理人免疫 グロブリン	人血清アルブミン	ヒト血漿	米国	添加物
			388	バクスター	乾燥イオン交換樹脂処理人免疫 グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血漿	米国	有効成分
			391	バクスター	ヒト凝固性たん白質、トロンピン、 アプロチニン液、塩化カルシウム	人血清アルブミン	ヒト血漿	米国	添加物
			392	バクスター	ヒト凝固性たん白質、トロンピン、 アプロチニン液、塩化カルシウム	トロンピン	ヒト血漿	米国	有効成分
			432	持田製薬	インターフェロンアルファ	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物/製 造工程
			444	アベンティス ファーマ	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	乾燥濃縮人アンチト ロンピンⅢ	ヒト血液	米国、ドイ ツ、オースト	製造工程
			446	バクスター	活性化プロトロンピン複合体濃縮 製剤	乾燥人血液凝固第 Ⅷ因子阻害物質補 正活性複合体	ヒト血漿	米国	有効成分
			448	バクスター	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組 換え)	人血清アルブミン	ヒト血漿	米国	添加物
			456	バクスター	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血漿	米国	有効成分
			458	バクスター	加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血漿	米国	有効成分
			527	バクスター	乾燥濃縮アンチトロンピンⅢ	アンチトロンピンⅢ	ヒト血漿	スウェーデン	有効成分
			528	バクスター	乾燥濃縮アンチトロンピンⅢ	人血清アルブミン	ヒト血漿	スウェーデン	添加物
			529	アベンティス ファーマ	人C1-インアクチベーター	人C1-インアクチ ベーター	ヒト血液	米国、ドイ ツ、オースト	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			530	アベンティス ファーマ	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ペプシン処理人免疫 グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			537	シェリング・プラ ウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			619	バクスター	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	乾燥人血液凝固第 Ⅸ因子複合体	ヒト血漿	米国	有効成分
			620	バクスター	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	ヒト血漿	米国	添加物
			621	バクスター	乾燥人血液凝固第Ⅳ因子	乾燥人血液凝固第 Ⅳ因子	ヒト血漿	米国	有効成分
			622	バクスター	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活 性複合体	乾燥人血液凝固因 子抗体迂回活性複 合体	ヒト血漿	米国、ドイツ、オースト リア及びびス ウェーデン	有効成分
			647	アベンティス ファーマ	1,2,3 人血清アルブミン 4 人血液凝固第ⅩⅢ因子 5,6 フィブリノゲン、ヒト血液凝固 第ⅩⅢ因子、アプロチニン液、日 局トロンピン	人血清アルブミン	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト リア	1~3 有効 成分、4~6 添加物
ウエストナイルウ イルス感染	CDC Telebriefing transcript 8/7, 2003	米国における2003年夏までのウエストナイルウイルスの動向 調査。夏になりヒトへ感染が急増している。	466	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ペプトン	ウマの脾 臓、脛、 ウシの心 臓、脾臓 及びブタ のラード ウォー ター	ウシの原産 国:米国	製造工程
ウエストナイルウ イルス感染	CDC Telebriefing transcript 8/7, 8/14 2003	米国における2003年夏までのウエストナイルウイルスの動向 調査。夏になりヒトへ感染が急増している。	158	北里研究所	1 沈降精製百日せきジフテリア破 傷風混合ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキ ソイド 3 百日せきジフテリア破傷風混合 ワクチン 4 ジフテリアトキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド	ウマ血清	ウマ血液	米国	製造工程
			160	北里研究所	1,2 沈降精製百日せきジフテリア 破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合 ワクチン 4 沈降精製百日せきワクチン 5 百日せきワクチン	ウマ脱繊維血	ウマ血液	ニュージーラ ンド	製造工程
			161	北里研究所	1 乾燥破傷風抗毒素 2 乾燥まむし抗毒素 3 ワイル病治療血清 4 乾燥ジフテリア抗毒素	ウマ血漿	ウマ血液	日本	1~4 製造 工程
			162	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチ ン 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	ニワトリ胚初代培養 細胞	孵化鶏卵	①②日本、 米国、③不 明	1~3 製造 工程
			163	北里研究所	1,2 インフルエンザHAワクチン 3 インフルエンザワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	日本	製造工程
			166	北里研究所	乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ 風しん混合ワクチン	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	日本	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウエストナイルウイルス感染	EMA/CPMP/BWP/3752/03; 7/25, 2003	ウエストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーションなどがWNVに対し有効であった。	201	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人活性化プロテインC	プロテインC	ヒト血液		有効成分
			202	化学及血清療法研究所	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液		有効成分
			205	ベネシス	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 乾燥ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン 3 ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	米国	1~3 有効成分
			206	日本製薬	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	有効成分
			207	日本製薬	1 乾燥抗HBs人免疫グロブリン 2 抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	ヒト血液	①米国、②は現在製造していない	1,2 有効成分
			208	日本製薬	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理ガンマグロブリン分画	ヒト血液	現在製造していない	有効成分
			230	アベンティスファーマ	1 人血液凝固第XIII因子 2 フィブリノーゲン、人血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、日局トロンピン	人血液凝固第XIII因子	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分
			234	アベンティスファーマ	フィブリノーゲン、人血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	アンチトロンピン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	製造工程
			235	アベンティスファーマ	人免疫グロブリンG	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分
			236	アベンティスファーマ	破傷風抗毒素	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分
			237	アベンティスファーマ	フィブリノーゲン、人血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	フィブリノーゲン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分
			238	アベンティスファーマ	フィブリノーゲン、人血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	トロンピン末	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分
			303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	血液凝固第IX因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンピンIII	人アンチトロンピンIII	ヒト血液	非献血：米国、献血：日本	有効成分
			325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			327	ベネシス	1 トロンピン 2 フィブリノーゲン加第XIII因子	トロンピン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノーゲン 2 フィブリノーゲン加第XIII因子	凝固性たん白質(精製フィブリノーゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			360	化学及血清療法研究所	1 乾燥弱毒生風しんワクチン 2 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	人血清アルブミン	ヒト血液		1,2 添加物/製造工程
			361	化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理人免疫グロブリンG分画	ヒト血液		有効成分



感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			364	ベネシス	1 ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			413	化学及血清療法研究所	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	スルホ化人免疫グロブリンG	ヒト血液	①米国(ベネロン)②日本(献血ベネロン-1)	有効成分
			414	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			444	アベンティスファーマ	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	製造工程
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			492	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			526	化学及血清療法研究所	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	抗破傷風人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分
			529	アベンティスファーマ	人C1-インアクチベーター	人C1-インアクチベーター	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			530	アベンティスファーマ	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			536	アラガン	A型ボツリヌス毒素	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			647	アベンティスファーマ	1,2,3 人血清アルブミン 4 人血液凝固第ⅨⅢ因子 5,6 フィブリノゲン、ヒト血液凝固第ⅨⅢ因子、アプロチニン液、日局トロンビン	人血清アルブミン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	1~3 有効成分、4~6 添加物
ウエストナイルウイルス感染	Emerging Infectious Diseases 2001; 7(4): 714-21	WNVをハムスターの腹腔内に投与すると、5-6日間でウイルス性血症を示し、続いて抗体が発現、脳炎を起こし、7-14日間に約半数が死亡した。	519	大塚製薬	インターフェロンアルファ(BALL-1)	ハムスター(ヒトリンパ芽球細胞を皮下で増殖)	ハムスター		製造工程
ウエストナイルウイルス感染	Emerging Infectious Diseases 2003; 9(7): 857-9	メキシコ・ユタカン州のウマにウエストナイルウイルスが感染していたエビデンスが得られた。今後、メキシコでのウエストナイルウイルスのサーベイランスが重要となってくる。	258	阪大微生物病研究会	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 百日せきジフテリア混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 成人用沈降ジフテリアトキソイド 7 ジフテリアトキソイド 8 乾燥まむし抗毒素 9 乾燥ジフテリア抗毒素	ウマ血清	ウマ血液	アメリカ	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウエストナイルウイルス感染	Emerging Infectious Diseases 2003; 9(7): 897-8	CDCが2003年に開催したWNV南東協議会の成果によると、蚊媒介以外のWNVの感染経路として、1)血液を含む臓器組織の移植、2)感染した母親からの母乳、3)実験室及び病院での感染した組織・血清の取扱い、4)子宮内胎児への胎盤からの暴露が示唆された。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
ウエストナイルウイルス感染	FDA HP August 31, 2003	2003年8月31日現在のWNVガイダンス等のFDA通知の状況を確認。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
ウエストナイルウイルス感染	Great Falls Tribune 8/15, 2003	米国モンタナ州で4名のWNV感染患者が発生し、同州における初めての感染例となった。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	Health Canada Media Bulletin 2003, 9/4	カナダCBSの検査により献血で新たに1名のWNV感染が確認された。この供血から血液製剤は作られてはいない。これにより、カナダでは累積2名のWNV感染確定例、5名の可能性例が確認された。	537	シェリング・プラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	Infectious Diseases News Brief, Health Canada 8/1, 2003	2003年7月、カナダで本年初めて、サスカチュワン州での献血血液のスクリーニング検査により、WNV感染が確認された。	537	シェリング・プラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	Journal of Clinical Microbiology 2003; 41(5): 2002-7	米国で、WNVを実験的に感染させたニワトリ及び自然感染させたニワトリに対し、ニワトリ免疫グロブリンMを酵素免疫吸着検定法にて測定したところ、時期を逃さずWNV活性の検出が得られたことから、この方法は適切なスクリーニング検定であることが確認された。	518	大塚製薬	インターフェロンアルファ(BALL-1)	ふ化鶏卵(センダイウイルスを増殖)	鶏卵		製造工程
ウエストナイルウイルス感染	KSLTV, AP報告 8/15 2003	米国アリゾナ州でウマ2頭がウエストナイルウイルスに感染した。	168	中外製薬	トラスツズマブ(遺伝子組換え)	プリマトHS/UF	ウシ脾臓、心臓、ウマ脾臓、脛肉	ウシ:米国、ウマ:米国、カナダ	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウエストナイルウイルス感染	FPTA WNV Presentation to EPAC 9/18 2003	PPTAIに加盟する製薬メーカーの血漿プールを調査したところ、大半の血漿プールではWNVは検出されなかった。また、検出されたプールでも以前のリスク評価と一致して力価が低く、最終製品に至るまでさらに希釈される可能性がある。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
ウエストナイルウイルス感染	ProMED 10/10, 2003 (Canoe, cnews, Associated Press report 10/4, 2003)	米国コロラド州で、輸血前には神経症状がなかった24名が、輸血でWNV感染によりポリオ様麻痺を呈した。	432	持田製薬	インターフェロンアルファ	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物/製造工程
			583	日本シエリング	インターフェロンベータ1b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	ProMED 10/10, 2003 (CDC MMWR 2003; 52(39): 964-5)	米国連邦当局は、輸血前には神経症状のなかった24例が輸血によるWNV感染によって麻痺を呈したこと、コロラド州北部で発生した患者約24例がWNV感染に伴ったポリオ様麻痺を呈したことを報告した。	537	シエリング・ブラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	ProMED 10/17, 2003 (CDC MMWR 2003; 52(41): 996-7)	米国において献血時の検査でWNV感染者2例が特定された。また、インディアナ州の住民から本年2例目のWNV感染死亡患者が報告された。	537	シエリング・ブラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	ProMED 10/31, 2003 (Reuters Health 10/23, 2003)	米国で、造血幹細胞移植を通じて初めて2名の患者がWNVに感染、脳炎を発症した。	432	持田製薬	インターフェロンアルファ	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物/製造工程
ウエストナイルウイルス感染	ProMED 10/5, 2003 (Associated Press Newswires 10/6, 2003)	2003年、米国ロードアイランド州ワシントン郡でウマ2頭がWNVに感染した。	336	三菱ウェルファーマ	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ウマ免疫グロブリン	ウマ血液	日本	有効成分
ウエストナイルウイルス感染	ProMED 8/22, 2003 (Eurosurveillance Weekly, vol.7, 8/21, 2003)	2002年8月28日～2003年3月1日のCDC追跡調査の結果、輸血感染が疑われる患者は61名、そのうち確定症例は21名であった。欧州における供血者へのWNV対策は、①米国カナダからの帰国者は、帰国後28日間は供血を延期すること、②米国カナダの渡航歴がありWNVの疑いの病歴を有する者あるいは滞在中・帰国時に頭痛を伴う発熱があった場合は、症状発生から28日間は供血を延期することとしている。	325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第IX因子複合体	血液凝固第IX因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			537	シエリング・ブラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			640	日本製薬	1,2,3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、 ③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、 ②④は現在 製造してい ない	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理 人免疫グロブリン	ポリエチレングリコ ール処理人免疫グロ ブリンG	ヒト血液	①日本、② は現在製造 していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウ イルス感染	ProMED 9/19, 2003 (Newsday.com 9/19, 2003)	米国でWNV陽性と判定された85歳の女性が、ニューヨーク市 で今年初めての死亡患者となった。他に1例がWNV感染によ り無菌性髄膜炎と診断されたが、現在は回復したと報告され ている。	537	シェリング・プラ ウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
ウエストナイルウ イルス感染	ProMED 9/4, 2003 (The Leader-Post Regina 9/4 & Health Canada 9/9, 2003)	カナダ・サスカチュワン州ではWNV感染症が高率に見られた ため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカ チュワン州のすべての血液ドナーについて、個別NATに変更 するとともに、8月4~31日の間にサスカチュワン州で採血さ れた血液由来の全ての血液製剤を回収した。	325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅲ因子複合体	血液凝固第Ⅲ因子 複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、② 現在は製造 していない	1,2 添加物
			640	日本製薬	1,2,3 トロンピン	トロンピン	ヒト血液	①②日本、 ③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、 ②④は現在 製造してい ない	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理 人免疫グロブリン	ポリエチレングリコ ール処理人免疫グロ ブリンG	ヒト血液	①日本、② は現在製造 していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	人アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウ イルス感染	ProMED-mail 8/15, 2003 (Indy Star online, 8/14, 2003)	米国インディアナ州で4名のWNVに感染した疑いのある患者 が発生した。感染が確定すれば2003年最初の同州のWNV感 染者である。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンピン画 分、アプロチニン	アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オース トリア、米 国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンピン画 分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オース トリア、米 国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンピン画 分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オース トリア、米 国	添加物